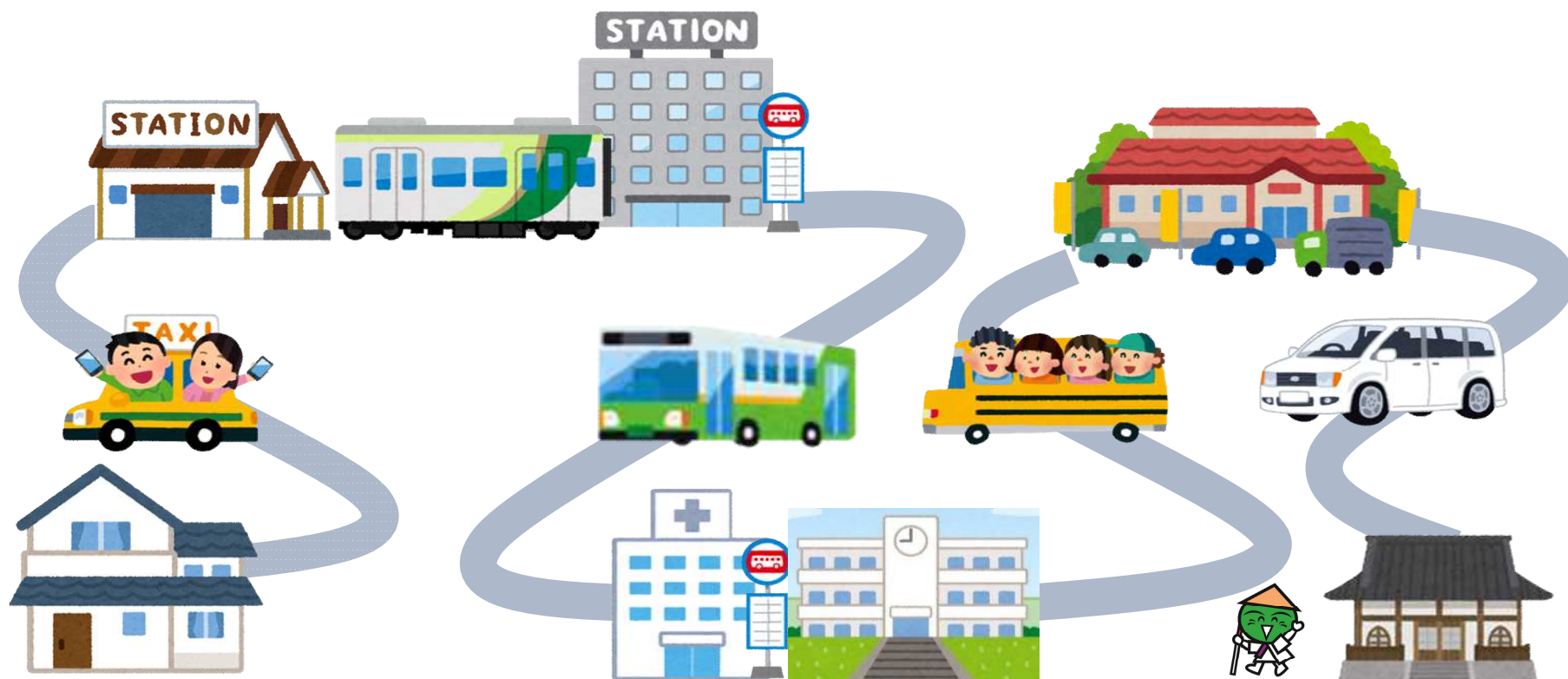


次世代地域公共交通ビジョン

「人をつなぐ」「地域をつなぐ」「未来へつなぐ」
徳島ならではの地域公共交通ネットワークの実現を目指して



徳島県生活交通協議会

○ ビジョン策定の経緯

◎バスや鉄道など県内の**公共交通を取り巻く環境は非常に厳しい状況**

- ・モータリゼーションの進展
- ・人口減少による利用者の減少
- ・施設の老朽化
- ・運転手不足の深刻化

◎**公共交通の重要性は年々高まっている**

- ・運転免許返納後の高齢者、学生など自動車を運転できない方々の移動手段の確保
- ・訪日外国人旅行者などの二次交通手段

徳島県生活交通協議会ワーキング部会で検討

◎徳島ならではの「**革新的な公共交通ネットワーク**」の構築

- ・多様な担い手による**モーダルミックス**を中心
- ・**まちづくりと連携**した公共交通ネットワーク形成
- ・利用者の増加につながる**好循環**を生み出す

未来に向けた「**地域公共交通の羅針盤**」として「**次世代地域公共交通ビジョン**」を策定

○ ビジョンの位置づけ

(1) 実施期間

令和元年度を初年度とし、**概ね10年程度**

※取組状況について、毎年継続的に検証を実施

(2) 地域公共交通網形成計画との関係

これまでの取組や市町村が作成した「地域公共交通網形成計画」を活かしつつ、今後作成する網計画をはじめ、地域公共交通に関係する計画のよりどころとなる**基本的な方向性を定めるもの**

(3) 他の計画との連携

県民や旅行者などの移動ニーズに応じた公共交通の維持・充実が図られるよう、まちづくりの視点や高齢者の移動支援など他の分野との連携を図りながら、**総合的かつ計画的に講ずるべき方針**を定めるもの

○ ビジョンの骨子

徳島ならではの**3つの視点**

1 まちづくりとの連携

2 国・自治体・事業者間の連携強化

3 役割分担の明確化

ビジョンが目指す**3つの柱**

1 公共交通の最適化

2 利便性の向上

3 利用促進

6つの処方箋

① **モーダルミックスの推進**

駅等を中心とした乗り継ぎネットワーク等

② **新たな運行形態の導入**

スクールバス、福祉バスの活用等

③ **つなぐ仕組みの構築**

公共交通のオープンデータ化等

④ **交通結節点の環境整備**

利用者の"多様性"に配慮した環境整備等

⑤ **新たな需要の創出**

フリー乗車券の導入等

⑥ **地域で支える意識の醸成**

マイレール・マイバス意識の醸成等

規制緩和

政策提言

実装

新技術(DMV・AIなど)

地域で実装

徳島ならではの**地域公共交通ネットワークの実現へ!**